

シマリスの特徴

目

顔の横にあるため、あまり頭を動かさなくても真後ろ以外はほとんど見えます。枝から枝へとびうつる時などに正確に距離をはかれます。

目

リス同士の鳴き声を聞き分けられます。耳は小さめです。

鼻

鼻はよくきき、土の中にかくしたエサを探し出せます。お母さんリスは、において自分の子リスかどうかを判断できます。

歯

22本あります。色は黄色っぽく、前歯は一生のびつつけます。かたい物を食べたり、上下の歯をこすり合わせて長さを調節しています。

ほお袋

ほおの両側にあり、エサを運ぶ時に使います。小さいドングリなら3個ずつ計6個入ります。

毛

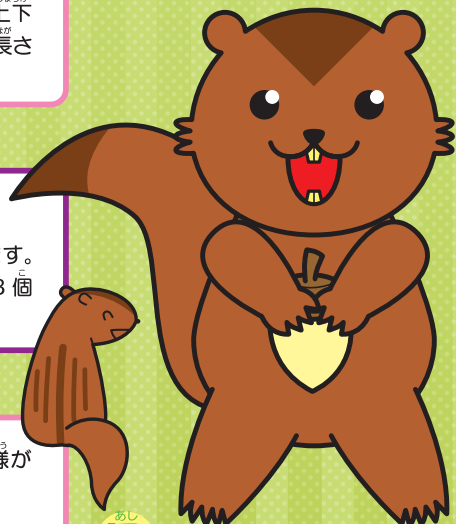
背中に5本のしま模様があります。保護色になっていて、森の中では目立ちません。夏毛と冬毛に換毛します。

足

〈前足〉指4本。小さなエサも器用につかめます。穴をほる時には、するどい爪が役立ちます。〈後ろ足〉指5本。後ろ足の力は強く、ジャンプをする時や、走る時にしっかりと地面をくれます。

しっぽ

木の上などでバランスをとる時に役立ちます。寝る時には、体にまきつけて毛布がわりにします。



開園時間 午前10時～午後4時

休園日 毎週月曜日(ただし、月曜日が休日に当たる時はその翌日) 年末・年始(12月29日～1月3日)

駐車場 約300台

団体予約 団体又はグループで利用される場合は、事前に見沼グリーンセンターにてご予約下さい。
●団体利用時間は、午前10時から12時までと午後1時から4時までです。
●りすの家入園前に、係員より簡単な説明があります。

連絡先 さいたま市 経済局 農業政策部 見沼グリーンセンター 〒331-0803 埼玉県さいたま市北区見沼2丁目94番地 TEL 048-664-5915 FAX 048-651-0962 E-mail minuma-green-center@city.saitama.lg.jp



さいたま市見沼グリーンセンター

市民の森




りすの家



さいたま市

シマリスのうち

シマリスは寒い冬の間、巣穴や巣箱で冬眠をします。冬眠に入ると春になるまでおうちの中で過ごします。どのように冬眠をしているのか、のぞいてみましょう。

<p>9月中旬～</p> <p>冬眠の準備を始めます</p> <p>冬眠をするおうちを決めます。新しく巣穴を作ったり、前に使っていた巣穴や巣箱を使う事があります。どんぐりや落ち葉をおうちの中に運び、ためていきます。</p> 	<p>10月中旬～</p> <p>冬眠に入ります</p> <p>しっぽで体をくるみ、丸くなって眠ります。1週間に1度くらい目を覚まし、おうちの中でごはんを食べたり、トイレに行きます。</p> <p>おやすみ ZZZ...</p> 	<p>4月頃</p> <p>冬眠から目を覚まします</p> 
--	---	--

▼地面

つちすあな
土で巣穴をふさぎます。

どんぐりは
ごはんになります。

落ち葉は
ふとんがわりになります。

トイレ

深さ1m～2m

	体温	呼吸
活動中	37.0～39.5℃	1分間に40～120回
冬眠中	5℃以下	1分間に3～4回

市民の森・リスの家のご案内



わたしたちのおうちをしょうかいします!

